

No	市町村名	事業名	事業主体	対象事業費 (円)	補助要望額 (円)	事業の概要		理由
1	大河原町	白石川堤一目千本桜「植樹100周年記念キャンペーン」	大河原町	5,500,000	2,750,000	目的	令和5年度に白石川堤に桜の木が植樹されてから100年を迎えるに当たり、前年度である令和4年度から「植樹100周年記念キャンペーン」を実施し、町内外における一目千本桜の認知拡大を図ることでコロナ禍により減少した観光客の誘客回復を図ることを目的とする。	<p>本事業は大河原町の名所であり財産となっている「一目千本桜」の植樹100周年に向けて前年度からイベント等を開催することにより、新型コロナの影響により減少した観光客の誘客回復を目指す事業である。</p> <p>「日本のさくら100名所」の地に選ばれる等、県内では唯一無二の観光資源である「一目千本桜」に着目し、シティプロモーションを行う取組は地域の独自性が認められる。 また、新型コロナの感染拡大による観光・地域経済への影響は深刻なものとなっており、観光客の誘客促進が課題となっていることから、事業の必要性が認められる。 以上により、本事業は市町村提案事業の趣旨に合致した事業であるといえる。</p>
					内容	<ul style="list-style-type: none"> ○一目千本桜を題材としたフォトコンテストを開催する。 ○植樹100周年に向けた記念グッズ、記念誌、記念ムービーを制作する。 		
2	名取市	サイクルツーリズム推進事業	名取市	4,500,000	2,250,000	目的	東北唯一の宿泊施設付きの自転車専用施設である「名取市サイクルスポーツセンター」が立地する名取市において、「震災復興・伝承みやぎルート」をはじめとしたサイクリングルートを活用し、サイクリスト及びサイクリング関心層に向けた効果的なプロモーション等を行うことで、県内外からの誘客を促進することを目的とする。	<p>本事業は、「宮城サイクルツーリズム推進協議会」において設定している「震災復興・伝承みやぎルート」を活用し、名取市サイクルスポーツセンターを拠点とした広域宿泊プランを作成して同施設の利用やサイクルツーリズムの促進を図る事業である。</p> <p>令和3年度は市町村提案事業を活用してサイクルコースの設定やSNSによる情報発信、周遊イベントの開催等を実施している。 東北唯一である宿泊施設付きの自転車専用施設と他の宿泊施設をセットにした宿泊プランを作成する本事業はサイクリストの直接的な誘客に繋がる、先進性の高いモデル事業であると言える。 また、サイクリスト等からの意見を取り入れ、単なる宿泊施設の提供に留まらない取組には創意・工夫が見られる。 以上により、本事業は市町村提案事業の趣旨に合致した事業と認められる。</p>
					内容	○名取市サイクルスポーツセンターを拠点とした広域民泊プランを作成する。		
3	大崎市	世界農業遺産「大崎耕土」認定5周年記念事業	大崎地域世界農業遺産推進協議会	6,000,000	3,000,000	目的	大崎地域1市4町を範囲とする「大崎耕土」が2017年に世界農業遺産に認定されてから令和4年度で5周年を迎えるに当たって各種行事を行うことにより、地域内外の世界農業遺産の認知度を向上させ、大崎地域の魅力を強力に発信し、地域活性化及び交流人口・関係人口の拡大を図ることを目的とする。	<p>本事業は大崎地域1市4町を範囲とする「大崎耕土」が2017年に世界農業遺産に認定されてから5周年を迎えるに当たり、大崎地域の魅力を発信し、地域内外の認知度向上を図る事業である。</p> <p>住民への意識調査等から、世界農業遺産の認知度は高いとは言えないという結果が出ており、認定5周年に向けた認知度向上への取組は必要性が認められる。 また、1市4町の広域的な枠組みによる取り組みは、地域の課題解決のための有効的な手段であるといえ、他地域のモデルとなる事業であるとともに、大崎地域の食文化や生物多様性等を有する「大崎耕土」に着目する点で地域の独自性が認められる。 以上により、本事業は市町村提案事業の趣旨に合致した事業であるといえる。</p>
					内容	○認定5周年を記念したフォーラム、写真コンテスト、スタンプラリー、ローカルSDGsピクトグラムの制作、物産販売会等を行う。		
4	登米市	おかえりモネを活かしたシティプロモーション推進事業	登米市	7,906,000	3,953,000	目的	2021年前期NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台となった登米市の食、自然、歴史や文化等の地域資源を活用したシティプロモーションを展開し、交流人口及び関係人口、定住人口の拡大を図ることを目的とする。	<p>本事業は「おかえりモネ」の放送を契機として、登米市の自然・食・文化をめぐるロケツーリズムを展開するとともに、WEB等によるプロモーションを行うことで認知度向上に加え、交流人口・関係人口の拡大を図る事業である。</p> <p>「おかえりモネ」の放送で紹介された登米市の自然・食・文化等の地域資源を活かしたプロモーションは地域の独自性が認められる取組である。 また、新型コロナの影響から放送後の集客効果が十分でなく、「おかえりモネ」の効果が一過性のものにならないよう、継続的なプロモーションが有効と考えられることから、本事業の緊急性・必要性が認められる。 以上により、本事業は市町村提案事業の趣旨に合致した事業であるといえる。</p>
					内容	<ul style="list-style-type: none"> ○PRグッズ・パンフレットの作成を行う。 ○「おかえりモネ」展を開催する。 		

No	市町村名	事業名	事業主体	対象事業費 (円)	補助要望額 (円)	事業の概要		理由
5	角田市	かく大學構想推進事業(1年目)	角田市	2,000,552	1,000,000	目的	市内全体を大学のキャンパスに見立てた「かく大學」において学びのコミュニティを形成し、大学のような講義やワークショップを通じてまちづくりで活躍する人材を発掘し、地域課題の解決や地域社会の活性化を図ることを目的とする。	<p>本事業は「かく大學」という仮想の大学をまち全体のコンセプトと位置付け、様々な学びの場を作る中で必要な人材を発掘し、市民が積極的に地域課題の解決やまちづくりへの参画に関わる仕組みづくりを行う事業である。</p> <p>全国でも例が少ない「仮想の大学」に着目し、市内全体を大学のキャンパスと見立てて市民の学びを作り、地域課題の解決やまちづくりへの参画といった市民の主体的な活動を支援する取組は市町村独自の創意・工夫が見られるとともに、他の市町村のモデルとなる事業である。</p> <p>また、複数年度継続事業として、3年間の中で段階に応じた事業を展開する計画となっており、事業の有効性が認められる。</p> <p>以上により、本事業は市町村提案事業の趣旨に合致した事業であるといえる。</p>
					内容	<p>【令和4年度～令和6年度の継続事業】</p> <p>令和4年度の事業内容は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○仮想大学の仕組みづくりに向けて、各種段階的な講座や対話の場、説明会や発表会を実施する。 ○まちづくりにおける主体形成に向けたプロモーションの展開として、ポスター・チラシ制作やリーフレットデータの制作を行う。 ○かく大學推進協議会を設立する。 		
6	柴田町	ガーデンツーリズム推進事業(3年目)	柴田町	2,000,000	1,000,000	目的	みやぎ蔵王を背景とした花風景と観光を結びつけ、宮城県南エリアの認知度及び交流人口・関係人口の増加を図ることを目的とする。 ガーデンツーリズムを推進するとともに、自然景観、温泉、歴史、文化等の観光資源を活用し、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	○
					内容	<p>【令和2年度～令和4年度の継続事業】</p> <p>令和4年度の事業内容は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ハーモニー花回廊」のホームページを制作する。また、ホームページの管理運営を民間事業者で行えるような体制づくりを構築する。 		
7	利府町	利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業(2年目)	利府町	1,200,000	600,000	目的	今年度策定予定の浜田・須賀地区の復興創生プランにおいて、地域住民の意見やアイデアを取り入れた「モノづくり」「コトづくり」「情報発信のしかけづくり」「暮らしづくり」「人・組織づくり」を柱としており、行政と地域住民の協働で取り組むことによって、地域住民の前向きな姿勢やシビックプライドを醸成し、持続的な地域の活性化に繋げることを目的とする。	○
					内容	<p>【令和3年度～令和5年度の継続事業】</p> <p>令和4年度分の事業内容は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復興事業で整備された防潮堤や地区内のカフェ周辺を幻想的な灯で包み込む「キャンドルナイト」を実施する。 ○景観や海産物、飲食、マリンスポーツ、漁業体験等、当該地区の魅力を撮った写真を募集する「フォトコンテスト」を実施する。 ○地区に訪れた人々が快適に移動できるよう「電動レンタサイクル」を導入する。 		
				29,106,552	14,553,000			